

**(仮称) 多賀城市子ども・子育て支援事業計画等 策定のための
アンケート ご協力をお願い**

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成 27 年度を初年度とする「(仮称) 多賀城市子ども・子育て支援事業計画」等を策定します。本調査は、計画策定にあたり皆様のご意見を反映した計画とするために実施するもので、就学前のお子さんがいらっしゃる方から 1,700 人を無作為で抽出し、ご協力をお願いしています。

皆様からご回答いただいた内容は、より子育てしやすい環境づくりを進めるために活用させていただくものであり、回答者が特定されたり、回答が他にもれたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年●月

多賀城市

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は無記名です。(調査票にお名前を書きいただく必要はありません。)
2. 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
3. 数字で時間(時刻)を記入する場合は、24 時間制(例:午後 6 時→18 時)でご記入ください。
4. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

投函期限 : ●月●日 (●) まで

◎本調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。

多賀城市保健福祉部 こども福祉課

TEL : 022-368-1141 (内線 183、184)
FAX : 022-368-1747

回答するに当たってお読みください

多賀城市では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間の一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています。（平成27年度から実施予定）

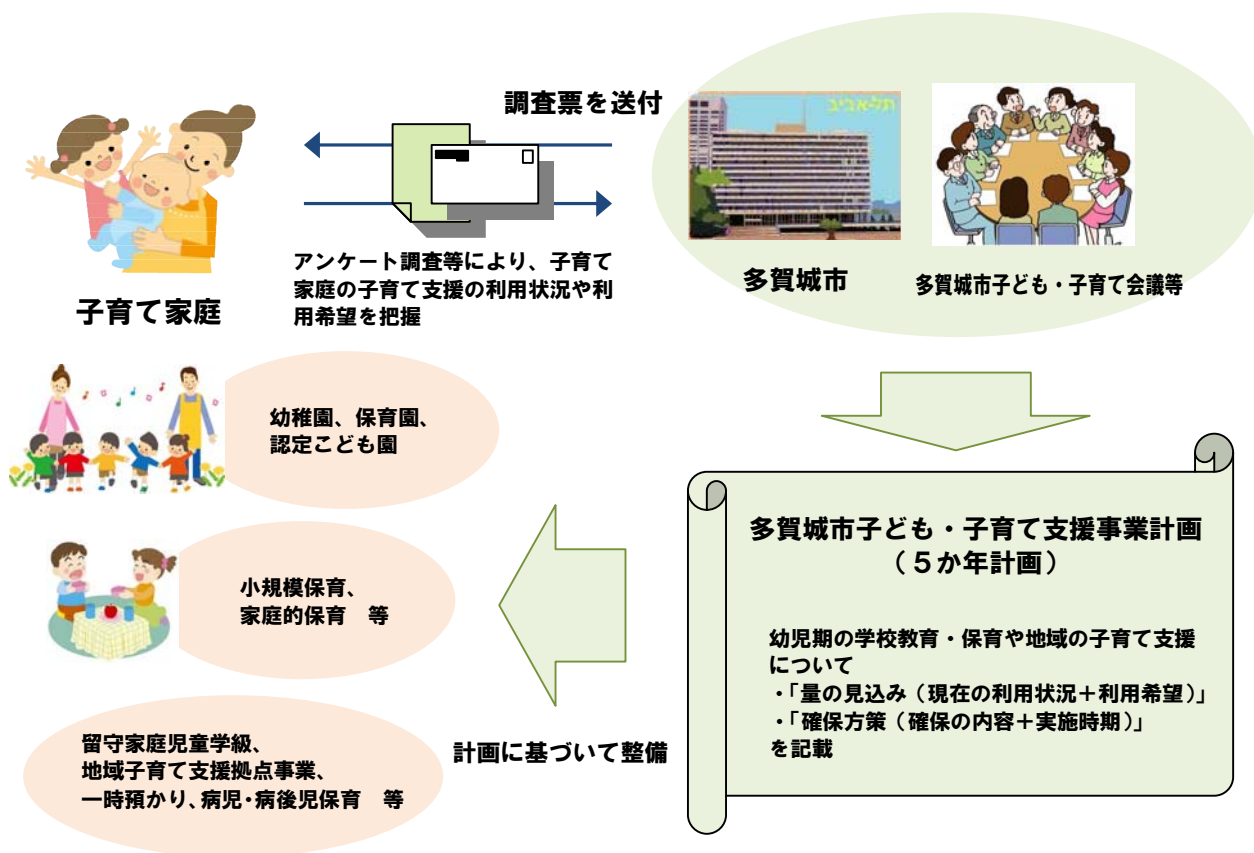
本調査は、この計画で確保を図るべき幼児期の学校教育・保育及び子ども・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の形成、幼児期で他者との関わりや基本的な生きる力の獲得し、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、よりよい環境の中で子育てすることが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



（用語の定義）

この調査票において、「子育て」および「教育」の定義は、以下のとおりです。

- ・ **子 育 て**：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ **教 育**：問 22 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 23 以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

なお、教育・保育施設や子育て支援サービス（※印がついています）の内容は、巻末の用語説明をご参照ください。

お住まいについてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 多賀城小学校区 | 2. 多賀城東小学校区 | 3. 山王小学校区 |
| 4. 天真小学校区 | 5. 城南小学校区 | 6. 多賀城八幡小学校区 |

※お住まいの小学校区がわからない方は、別紙一覧をご参照ください。

問2 現在、仮設住宅に入居していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| 1. 入居している ⇒ (プレハブ仮設 みなし仮設) | 2. していない |
|-----------------------------------|----------|

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問3 あて名のお子さんは何年何月生まれですか。また、あて名のお子さんを含め、きょうだいの数は何人ですか。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ

きょうだいの数 <input type="text"/> 人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|---------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|---------------------------------|

問5 問4で、「1. 母親」または「2. 父親」と回答した方にうかがいます。

配偶者の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|---------------------------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|---------------------------------|

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

子育ての状況や悩み、相談等についてうかがいます。

問8 子育ては楽しいですか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. とても楽しい | 2. まあ楽しい | 3. あまり楽しくない |
| 4. まったく楽しくない | 5. どちらともいえない | |

問8-1 問8で「3. あまり楽しくない」または「4. まったく楽しくない」と回答した方にうかがいます。

それは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 子どもが自分のいうことを聞かない |
| 2. ついつい子どもを叱りすぎてしまう |
| 3. 自分の時間が持てない |
| 4. 子育てのことで家族や親族と言い争いになる |
| 5. 子育て仲間がない |
| 6. その他 () |

問9 子育てに負担を感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. とても感じている | 2. ある程度感じている | 3. あまり感じていない |
| 4. まったく感じていない | 5. どちらともいえない | |

問9-1 問9で「1. とても感じている」または「2. ある程度感じている」と回答した方にうかがいます。

それは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 育児にかかる経済的負担が大きい |
| 2. 仕事が思うようにできない |
| 3. 家事が思うようにできない |
| 4. 配偶者や家族の協力がでない |
| 5. 子どもが育っていく上での不安など、心理的負担が大きい |
| 6. 乳幼児健診や予防接種、保育所・幼稚園の行事に時間がとられる |
| 7. その他 () |

問10 子育てをしていく中で心配ごとや不安なことがあるとき、主に誰に相談していますか。(主なもの3つまでに○)

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 1. 配偶者 | 8. 市役所 |
| 2. 親や兄弟 | 9. 電話相談サービス (例 青少年相談、すこやか子育てテレホン相談など) |
| 3. 親せき | 10. 育児書やインターネットで調べる |
| 4. 近所の人 | 11. 相談するような心配ごとや不安なことはない |
| 5. 友人 | 12. その他 () |
| 6. 保育所や幼稚園 | 13. 相談できる人がいない |
| 7. 自分の勤務先の人 | |

問11 お子さんの成長、発達で心配、不安なことはありますか。(1つに○)

1. ある

2. ない ⇒ 問13へ

問11-1 問11で「1. ある」と回答した方にうかがいます。

それは、どのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気

6. 文字の読み書き

2. 発育

7. 障がい

3. 発達

8. 言葉の遅れ

4. 性格・人格

9. その他

5. 集団生活

()

問12 お子さんの成長や発達のことで、病院や専門機関に相談したことはありますか。(1つに○)

1. ある

2. ない ⇒ 問13へ

問12-1から問12-5は、問12で「1. ある」と回答した方にうかがいます。

問12-1 どこに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 小児科

4. 発達支援センター(えくぼ)

2. 精神科(児童精神科)

5. その他()

3. 児童相談所

問12-2 相談先の情報をどこから得ましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. インターネット

6. 教育委員会

2. 知人、友人

7. 学校

3. 市の母子保健担当保健師

8. 病院

4. 市の障害福祉の窓口

9. その他()

5. 市のこども福祉の窓口

問12-3 相談した結果、指導やアドバイスなどが得られたと思いますか。(1つに○)

1. 十分得られた

2. ある程度得られた

3. あまり得られなかった

4. まったく得られなかった

5. どちらともいえない

問12-4 現在も相談は継続していますか。あてはまる番号に○をつけ、継続している場合は、その頻度も記入してください。

1. している (年・月 [] 回くらい)

2. していない

問12-5 問12-4で「2. していない」と回答した人にうかがいます。

それはなぜですか。(主なもの2つまでに○)

1. 不安や心配ごとが解消されたから

4. 費用がかかるから

2. 相談に行く時間がとれないから

5. 予約がとりにくいから

3. 十分な指導やアドバイスが得られないから

6. その他()

問13 お子さんの成長、発達を伸ばすために、どのような支援が必要だと思いますか。
(主なもの3つまでに〇)

1. 子どもの発達について学習できる講演会等の充実
2. 身近な場所で気軽に相談できる場所
3. 身近な場所での訓練・療育の機会
4. 電話やインターネットなどによる相談
5. 家庭訪問による相談
6. 同じ特徴を持つお子さんの保護者との情報交換の場
7. その他 ()

問14 市の子ども・子育て支援への取り組みについて、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要だと考えますか。(①～⑩の満足度、重要度、それぞれ1つずつに〇)

	満足度					重要度			
	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	利用わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
①保育所のサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4
②幼稚園のサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③子育て家庭に対する相談窓口・支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4
④母子の健康づくりに向けた支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑤仕事と子育ての両立の実現に向けた環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑥子ども連れでも気軽に外出できる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑦防犯や虐待防止など子どもの安全確保対策の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑧ひとり親家庭への支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑨障がいを持つ子どもの支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑩子育てに関する情報提供の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4

児童虐待についてうかがいます。

問15 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きしたことがありますか。(1つに○)

1. 実際に見聞きしたことがある
2. 近所・知人等から聞いたことがある
3. ない ⇒ 問16 へ

問15-1、問15-2は、問15で「1. 実際に見聞きしたことがある」、「2. 近所・知人等から聞いたことがある」と回答した方にうかがいます。

問15-1 それは、どのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 激しくたたくなど、暴力をふるっていた
2. 汚れた服を着ている、いつも空腹でいるなど、世話を放置していた
3. 感情的な言葉を言ったり、激しい叱責をしたりしていた
4. 外に閉め出す、中に閉じ込めるなど、著しく行動を制限していた
5. その他 ()

問15-2 そのとき、あなたはどうしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 警察に通報した
2. 市役所や児童相談所等に連絡した
3. 学校や幼稚園・保育所等に連絡した
4. 自分の家族や近所の人とそのことについて話をした
5. 当事者と直接、話をした
6. その他 ()
7. 特に何もしなかった(理由:)

問16 あなたは、自分の子どもに対して虐待しているのでは、と感じたことはありますか。(1つに○)

1. よくある
2. たまにある
3. ない
4. わからない

問16-1 問16で「1. よくある」または「2. たまにある」と回答した方にうかがいます。
それは、どのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 激しくたたくなど、暴力をふるったとき
2. 服を汚れたままにしている、食事を長時間与えないなど、世話を放置したとき
3. 感情的な言葉を言ったり、激しい叱責をしたりしたとき
4. 外に閉め出す、中に閉じ込めるなど、著しく行動を制限したとき
5. その他 ()

就労状況についてうかがいます。

問17 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

※母子家庭、父子家庭の場合はどちらかの設問のみご回答ください。（以下、同様です。） 主な保護者が母親・父親でない場合は、問21にお進みください。

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

母親	父親	
1	1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

問18 問17で「1. 2.」（フルタイム等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問19へお進みください。

あなたの職場では、転居を伴う異動はありますか。（1つに○）

母親	父親	
1	1	よくある（2～3年くらいごと）
2	2	あるが、多くはない（5～10年くらいに1度）
3	3	ほとんどない（可能性としてはある）
4	4	ない

問19 問17で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問20へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。（1つに○）

母親	父親	
1	1	フルタイムへの転換予定がある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3	3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問20 問17で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問21へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

母親	父親	
1	1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2	2	1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3	3	<p>すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい</p> <p>(希望する就労形態)</p> <p>ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</p> <p>→ 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>

問21 **すべての母親の方にうかがいます。**

あて名のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職しましたか。(1つに○)

1. 離職した
2. 継続的に働いていた(転職も含む) ⇒ 問22へ
3. 出産1年前にすでに働いていなかった ⇒ 問22へ

問21-1 問21で「1. 離職した」と回答した方にうかがいます。

仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(1つに○)

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていたら、継続して就労していた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていたら、継続して就労していた
4. 家族や親族の協力が得られない等、就労する環境が整っていない
5. いずれにしてもやめていた
6. その他 ()

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問22-1に示した事業が含まれます。

問22 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒問22-1へ	2. 利用していない ⇒問22-5へ
-------------------	--------------------

(注) 定期的に「一時預かり※」等を利用している場合は、「1. 利用している」を選択してください。

※印 ⇒巻末の説明参照

問22-1～問22-4は、問22で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問22-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園※ (通常の就園時間の利用)	4. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	5. その他の認可外の保育施設
3. 認可保育所※ (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	6. ファミリー・サポート・センター※ (地域住民が子どもを預かる事業)
	7. 太陽の家
	8. その他 ()

※印 ⇒巻末の説明参照

問22-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。時間は必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/>	日
1日当たり	<input type="text"/>	時間 <input type="text"/>
	<input type="text"/>	分 (<input type="text"/>
	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>
	<input type="text"/>	分～ <input type="text"/>
	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>
	<input type="text"/>	分)

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/>	日
1日当たり	<input type="text"/>	時間 <input type="text"/>
	<input type="text"/>	分 (<input type="text"/>
	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>
	<input type="text"/>	分～ <input type="text"/>
	<input type="text"/>	時 <input type="text"/>
	<input type="text"/>	分)

問22-3 現在、利用している教育・保育施設の施設名、選んだ理由についてうかがいます。

通園している施設名	()								
選んだ一番の理由 (1つに○)	<table> <tr> <td>1. 自宅に近い</td> <td>5. 施設が新しい(きれい)</td> </tr> <tr> <td>2. 職場に近い</td> <td>6. 希望する時間帯に利用できる</td> </tr> <tr> <td>3. 祖父母の家に近い</td> <td>7. 希望がかなわずやむを得ず</td> </tr> <tr> <td>4. 教育・保育の方針・内容</td> <td>8. その他 ()</td> </tr> </table>	1. 自宅に近い	5. 施設が新しい(きれい)	2. 職場に近い	6. 希望する時間帯に利用できる	3. 祖父母の家に近い	7. 希望がかなわずやむを得ず	4. 教育・保育の方針・内容	8. その他 ()
1. 自宅に近い	5. 施設が新しい(きれい)								
2. 職場に近い	6. 希望する時間帯に利用できる								
3. 祖父母の家に近い	7. 希望がかなわずやむを得ず								
4. 教育・保育の方針・内容	8. その他 ()								

問22-4 現在、利用している教育・保育施設への通園距離・時間について、どの程度負担に感じていますか。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. とても負担に感じる | 2. ある程度負担に感じる |
| 3. あまり負担に感じない | 4. まったく負担に感じない |

問22-5 問22で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育園・幼稚園等に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で保育園・幼稚園等を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯、場所等の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、質や内容など、希望する保育園・幼稚園等がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため |
| 9. その他 () |

問23 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園※
(通常の就園時間の利用) | 6. 家庭的保育(保育ママなど)
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) | 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 3. 認可保育所※
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 4. 認定子ども園※
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | 9. ファミリー・サポート・センター※
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| | 11. 児童発達支援施設(太陽の家など)
(障がい児・発達が気になる未就学児の通所施設) |
| | 12. その他 () |

(注) 「3歳までは保育所、4歳からは幼稚園に」という場合は、「認定子ども園」が該当します。

※印 ⇒巻末の説明参照

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問26 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※「教育・保育事業」：幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯	□□ 時 □□ 分から □□ 時 □□ 分まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯	□□ 時 □□ 分から □□ 時 □□ 分まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

問27 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯	□□ 時 □□ 分から □□ 時 □□ 分まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			

**あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問29 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番
号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字
は一枠に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり※ （私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	□□ 日
4. ベビーシッター	□□ 日
5. その他（ ）	□□ 日
6. 利用していない	

※印 →巻末の説明参照

問29-1 問29で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	5. 利用料がわからない
2. 事業の質に不安がある	6. 自分が事業の対象者になるのかわか らない
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・ 日数など）がよくない	7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
4. 利用料がかかる・高い	8. その他（ ）

問30 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事
業を利用する必要があると思いませんか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべ
てに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日
数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一
定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□ 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフ レッシュ目的	□□ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□□ 日
ウ. 不定期の就労	□□ 日
エ. その他（ ）	□□ 日
2. 利用する必要はない	

問31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問32 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「6. 留守家庭児童学級^{*}」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1. 自宅	週	<input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/> 日くらい
4. 児童館 ^(注)	週	<input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 [*]	週	<input type="text"/> 日くらい
6. 留守家庭児童学級 [*]	週	<input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
7. 放課後等デイサービス [*]	週	<input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
8. ファミリー・サポート・センター [*]	週	<input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園、認可外保育施設など）	週	<input type="text"/> 日くらい

(注) 児童館で行う留守家庭児童学級を利用している場合は「6.」に回答してください。

※印 ⇒巻末の説明参照

問33 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたり日数を数字でご記入ください。また、「6. 留守家庭児童学級※」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいか、も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)

だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室※	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 留守家庭児童学級※	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
		→ <input type="text"/> 年生が終わるまで	
7. 放課後等デイサービス※	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
		→ <input type="text"/> 年生が終わるまで	
8. ファミリー・サポート・センター※	週	<input type="text"/>	日くらい
9. その他（公民館、公園、認可外保育施設など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※印 ⇒巻末の説明参照

仕事と子育ての両立についてうかがいます。

問34から問37は、**仕事をしている方**にうかがいます。

問34 あなたが勤めている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 育児休業を取得しやすい環境づくり	6. フレックスタイム制度の導入
2. 短時間勤務制度を利用しやすい環境づくり	7. 始業時間・就業時間の調整
3. 育児休業復帰後のフォロー体制や業務への配慮	8. 妊娠中・出産時の社員への配慮
4. 子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり	9. その他 ()
5. 残業しなくてもよい(させない)配慮	10. 特にない

問35 あて名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。あてはまる番号1つに○をし、取得した場合は、その期間についてもご回答ください。

1. 子どもの母親が取得した ⇒【取得期間】ア 3ヵ月未満 イ 3か月以上6ヶ月未満
ウ 6ヶ月以上1年未満 ウ 1年以上
2. 子どもの父親が取得した ⇒【取得期間】ア 3ヵ月未満 イ 3か月以上6ヶ月未満
ウ 6ヶ月以上1年未満 ウ 1年以上
3. 取得したかったができなかった
4. 就労形態などにより、取得する権利がなかった
5. 取得しなかった

問36 子育てと仕事は両立していると思いますか。(1つに○)

1. 両立している
2. ときどき無理を感じるが両立させている
3. 大変なことが多く、だいたふ無理をしている
4. その他 ()

問37 子育てと仕事を両立させるうえで、もっとも必要だと思うものは何ですか。(1つに○)

1. 配偶者など家族の協力
2. 同僚・上司の理解や配慮
3. 保育所の延長保育や一時的に子どもを預かる制度や場所
4. 育児休業や短時間勤務制度など職場の制度
5. その他 ()

問38 最後に、子ども・子育て環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

【教育・保育施設、子育て支援サービスの説明】

名称	対象	サービス概要	備考
一時預かり	概ね1歳以上の子ども	保護者の入院・通院・出産・介護・冠婚葬祭等の緊急のときや、リフレッシュ・ボランティア活動・学校行事等、また、パート・自営業の繁忙期・就労を目的とした研修を受けられるときに、保育所等に子どもを預けることができます。	実施している保育所に直接申し込みます。 利用料負担があります。
幼稚園	満3歳から就学前のすべての子ども	幼児（3～5歳）を対象に学校教育を行う施設です。	幼稚園に直接申し込みます。
認可保育所	保育に欠ける0歳から就学前の子ども	保護者が就労等により家庭で保育することができない子どもを預ける施設で、国の最低基準に適合している施設です。	市に申し込み、利用調整を行います。
認定こども園	就学前のすべての子ども	親の就労の有無にかかわらず、就学前の子どもに学校教育・保育及び子育て家庭に対する支援を一体的に提供する施設です。 幼稚園に保育所機能を加えた「幼稚園型」、保育所に幼稚園機能を加えた「保育所型」、両方の認可をもつ「幼保連携型」等があります。	現在、市内には設置されていません。
ファミリー・サポート・センター	市内の小学6年生までの子どもがいる家庭	子どもを一時的に預かってほしい方（利用会員）と預かることができる方（協力会員）およびその両方（両方会員）による会員組織です。利用にあたっては、事務局（市）が条件の合う方を紹介します。	会費は無料です。 利用料負担があります。
放課後子ども教室	保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生	放課後や週末、長期休業期間等に、小学校の空き教室を利用して、地域の方々の参画を得ながら子どもたちの学習やスポーツ、文化活動等を支援する取組です。 多賀城市では平成20年度から多賀城小学校において、平成22年度からは多賀城八幡小学校を加えた市内2校で実施しています。	今年度、多賀城東小学校での新規開設を予定しています。
留守家庭児童学級	市立小学校の1年生から3年生までで保護者の就労等により、昼間家庭において保護を受けることができない児童	適切な遊びの場及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を目的とするものです。現在、市立小学校ごとに学級を編成しています。	平成27年度からは小学6年生までに拡大されます。 利用料負担があります。
放課後等デイサービス	学校通学中の障害を持つ子ども	放課後や夏休み等の長期休暇中において生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障害を持つお子さんの自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行います。	世帯の所得に応じた利用料負担があります。